



校長 葉山 靖彦

SAGs (学校活性化目標) ～生徒会サミット in 刈東中～

冬休みに入った12月25日。刈谷東中学校にて、第22回の生徒会サミットが開催されました。市内6中学校の生徒会役員が一同に会し、テーマを「SAGs (学校活性化目標)」として、各学校の取組を情報交換しました。

第1部では、3つの分科会で各2グループに別れて話し合いを行いました。分科会のテーマは「挨拶、授業」「行事、委員会」「思いやり、感謝」の3つでした。それぞれの分科会で明るい学校にするには、活発な活動を行うためには、心暖まる学校にするには、生徒会として何ができるのかを各校の実践や意見交換によって考えを深めていきました。刈南中生徒会からも、あいさつ運動の様子をタブレットで紹介したり、カリナンスマイリングの冊子を見せたり、体育大会の縦割り応援、激励会の応援歌の取組なども発表したりして、関心を集めていました。分科会の後、各校での振り返りでは、他校の体育大会の持ち方を話題に、刈南中の体育大会をどうしていきたいかで盛り上がっていました。



第2部は、会場を体育館に移し、分科会での話し合いをもとに全体で情報交換を行いました。寒い体育館でしたが、熱のこもった意見交換が行われました。

今回の生徒会サミットを一つの契機として、さらに生徒自身でよりよい学校をめざして取り組んでいきたいという気持ちが高まったように感じました。生徒会が今後、どんな活動を展開してくれるのか、そして、刈南中がどんな学校にシカしていくのか、楽しみになってきました。

News & Topics

～自分の将来と向き合った職場体験学習～



11月30日(木)～12月4日(月)の3日間、2年生が職場体験学習に参加しました。体験先は刈谷市内や近隣の市町にある90あまりの事業所でした。

自分の生き方について考える取組は、事前学習で職業調べから行いました。そして、事前訪問では事業所の方と綿密な打ち合わせを行いました。また、マナー講座では講師の方から「挨拶・表情・身だしなみ・言葉遣い・態度の五原則」と、「人の第一印象の90%は身だしなみで決まるということ」を教えていただき、当日を迎えました。体験先の事業所では、真剣な表情や話を聞く姿勢、礼儀などふだん以上がんばる姿がありました。そして、事業所の方からもたくさん褒めていただきました。この体験を通して、「働くことの意義」が実感できたと思います。そして、この体験で得たことを今後の学校生活に生かしてほしいと思います。お忙しい中、受け入れをしていただいた事業所の方々、本当にありがとうございました。

～福祉についてしっかり学んだ福祉実践教室～



12月1日(金)、1年生が福祉実践教室に参加しました。学級ごとに7講座(手話・知的障害者理解・要約筆記・点字・認知症理解・視覚障害者ガイド・車いす体験)に分かれ、講師の方のお話を聞いたり、車いすやガイドなどの体験をしたりしました。実際に体験することで、その人がどんなことで困っているのか、どんな気持ちでいるのかが実感できたと思います。このことから、さらに福祉についての理解を深め、日頃の福祉活動に広げてほしいと思います。

～貴重な体験をした保育体験～

3年生がクラスごとに家庭科の授業(「幼児の心身の発達」「幼児と遊びの関係」)の一環として、7月と11・12月、保育体験を行いました。体験先は学区にある幼児園(刈谷・衣浦・住吉)と保育園(さくら・こぐま)の計5園です。生徒たちは、事前に各自の名札を手作りし、それぞれの園でどんな関わり合い(遊び)をするかをクラスで話し合っただけでは味わうことができない貴重な経験を行うことができました。今回の保育体験を受け入れていただいた幼児園及び保育園の関係者の方々、本当にありがとうございました。



～有意義だった社会見学～



12月19日(火)、本校の特別支援学級の生徒が東山動植物園に社会見学に出かけました。天候にも恵まれ、生徒たちはクラスの仲間のことを思いやりながら、お気に入りの動物を見たり、一緒にお弁当を食べたり、お土産を買ったりして有意義な一日を過ごすことができました。公共交通機関や施設での過ごし方や電車での行き方、お金の使い方をきちんと学ぶことができました。

～食生活は大切！学校保健委員会～

12月19日(火)、2年生と保護者を対象にPTA厚生委員会が主催する学校保健委員会が行われました。テーマは「食生活を考えよう～間食の摂り方～」で、本校栄養教諭小澤南都子先生のお話を聞きました。ふだん食べているおやつに含まれる油分や糖分量を摂り過ぎていることを知りました。成長期の中学生にとって、栄養過多にならないような間食の摂り方が必要だということが、よく分かりました。



～人間関係づくりを考えるいじめゼロ生徒集会～



12月20日(水)、生徒会が主催するいじめゼロ生徒集会が行われました。生徒会が企画した各学級や学年で温かい人間関係づくりに関わる取組「カリナンスマイリング」や、日常で見つけた仲間のよい姿やほっとした出来事を川柳にした「いじめゼロ川柳」の優秀作品の発表が行われました。その後、本校生徒が書いた人権作文「自分が自分らしくあるために」の朗読を聞き、日頃から互いに仲間を認め合うことが、温かな人間関係をつくる上で大切なことだということを再確認しました。